

機械工具商社の井高が創業100周年

機械工具商社の井高（名古屋市中区、高田研至社長）が今年3月に創業100周年を迎えた。3月11日に名古屋市内のホテルで仕入れ先約200人を招いて記念パーティーを開催（＝写真）。高田社長は「自動車産業向けを中心に、現場第一主義を掲げてここまでやってきた。今後は、海外でも現地スタッフを積極的に採用し、顧客基盤をグローバルに拡大したい。また、電池やエレクトロニクス分野も開拓し、一つの柱として育てたい。そのために社員一人一人をさらにレベルアップさせ、必要とされる商社にしたい」と次の100年に向けた意気込みを語った。

同社は、1924年に名古屋市中で井高商会として創業。機械や切削工具の専門商社として戦前戦後の成長期を支え、70年に現在の社名に



変更した。70年代に入ると自動車産業向けの販売を強化し、トヨタ自動車やデンソーなどの大手との取引を拡大して盤石な経営基盤を確立した。海外にも積極的に展開しており、現在9カ国に17の拠点を持つ。